

10 - 5 2005年3月20日福岡県西方沖地震のF-netモーメントテンソル解の空間分布  
**Spatial distribution of F-net Moment Tensor solutions for the 2005 West Off  
Fukuoka Earthquake.**

防災科学技術研究所

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

2005年3月20日に発生した福岡県西方沖地震とその余震のF-netモーメントテンソル解の空間分布について報告する。

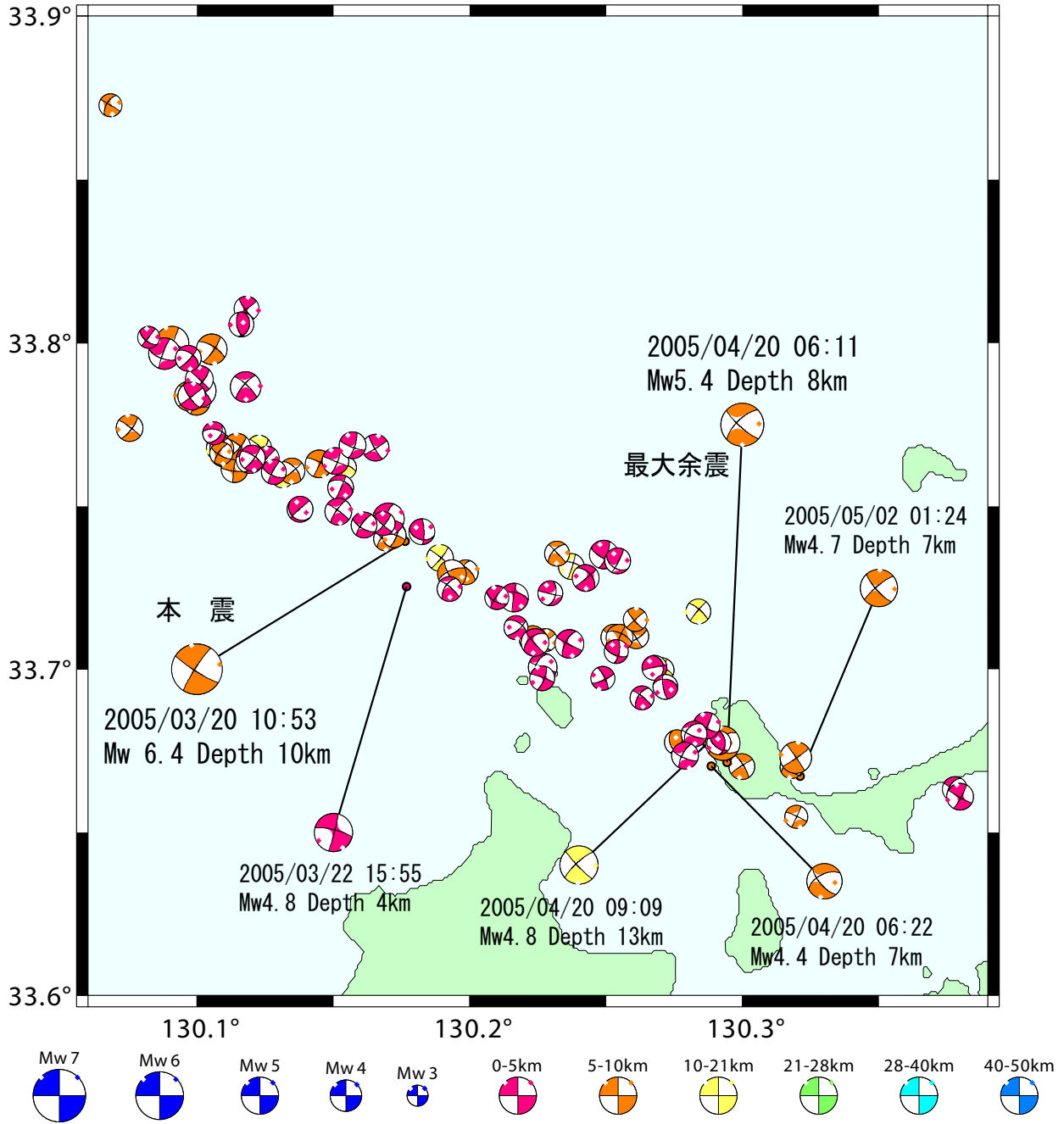
F-netルーチン処理では深さ方向については深さ5kmより3km毎に、水平方向については震央距離50kmから5km毎に計算したグリーン関数を用いて解析を行っているが、今回新たに深さ方向については2kmより1km毎に、水平方向については震央距離35kmから1km毎にグリーン関数を計算し（速度構造はF-netルーチン処理と同じ）、本震ならびに5月2日までに発生した $M_j$ が3.0以上の余震について再解析を実施した。この結果を第1図に示す。F-netルーチン処理では同期間に59イベントのモーメントテンソル解を決定しているが、今回の再解析では93イベントのモーメントテンソル解を決定することができた。

(松本拓己)

参 考 文 献

福山英一・石田瑞穂・Douglas S. Dreger・川井啓廉, オンライン広帯域地震データを用いた完全自動メカニズム決定, 地震 第2輯, 51, 149-156, 1998.

Mar 20,2005 - May 02,2005(JST) n=93



第1図 F-net モーメントテンソル解 (2004年10月23日~2004年11月28日)  
Fig.1 F-net Moment Tensor Solutions in West Off Fukuoka Pref. (Mar. 20,2005 - May. 2, 2005)